

蛍光体 熱処理炉

加圧焼成炉



タイトボックス内の処理ゾーンでの加圧焼成(0.9MPa[gage])が可能です。

※1 処理ゾーンサイズはご相談下さい。

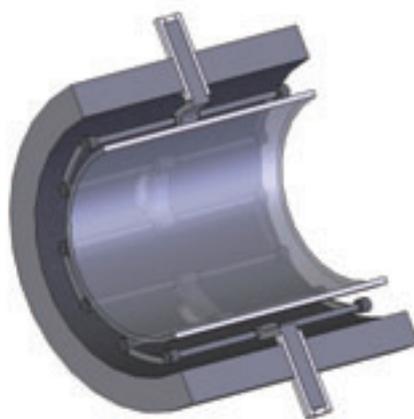
全体写真

特徴

- ・ グラファイトヒーター、断熱材を採用しております。
- ・ シンプルな炉内構造によりメンテナンスの容易なバッチ式真空炉です。
- ・ 高温での高い温度分布性能を有します。
- ・ 密閉性の高いグラファイト性タイトボックス内で処理を行うことにより処理物から発生するガス等のタイトボックス外への拡散を抑え、断熱材、ヒーターの劣化を低減します。
- ・ 電極部のシールド構造により絶縁劣化を低減します。
- ・ 断熱材表面にCCプレートでカバーすることにより断熱材の劣化を改善します。
- ・ 炉内の攪拌器による効率的な強制冷却により生産時間を短縮できます。



炉内写真



標準仕様・性能

電源	3φ AC200V 50/60Hz 320kVA
温度	Nor.2200°C (加熱工程) Max.1200°C (冷却工程)
温度分布	幅:10°C (測定点:1000°C安定後)
到達圧力	7×10^{-1} Pa[abs] (空炉、室温、脱ガス後において)